有休取得確認アプリ

作成日 令和6年12月18日 作成者 瀬尾 千明

要約ページ

≪ソフトウェアの目的≫

ユーザーの有給休暇取得日数が取得義務日数である5日以上*かつ付与日数以内であることが簡単に把握できる。

※2019 年 4 月改正労働基準法により、年 10 日以上有給休暇が付与される従業員に対して、最低 5 日の有給休暇を消化させることが、すべての企業に義務づけられた。

≪主な機能≫

有休付与日数・取得日数登録機能、取得状況確認機能、メッセージ機能、残日数表示機能

≪対象ユーザー≫

有給休暇の取得状況を管理したい人

≪使用言語·技術≫

Java (JSP&Servlet), HTML, CSS, PostgreSQL, JavaScript

≪手順書の概要≫

操作方法(日数登録方法、取得状況確認方法、リセット方法)

≪今後の展望≫

(改善点)取得義務日数が0日になったら、警告メッセージを非表示にする。 入力フォームや一覧に負の値(-)が表示されないようにする。

(追加機能) 取得日一覧表示機能、編集機能、ログイン機能、管理者機能

≪結論≫

アプリを利用し、常に自身の有給休暇取得状況を把握しておくことで、業務多忙な年度末 に駆け込みで有給休暇を取得しなければいけない事態を避けることができる。

今後は、ログイン機能や管理者機能を盛り込むことで社内の有給休暇管理担当者も利用できるものにしたい。

≪利用シーン≫

有給休暇だけではなく、学生や職業訓練生の欠席日数管理としても利用可能

≪サポート情報≫

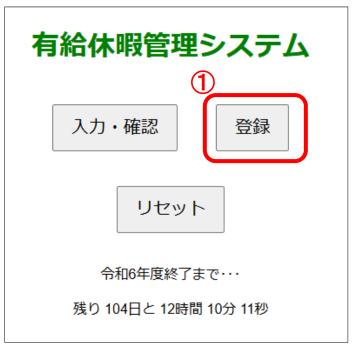
問い合わせ先: 創造社リカレントスクール福岡校 092-401-1835

有休取得確認アプリ 操作手順書

目次

- P. 3 有給休暇付与日数·取得義務日数登録方法
- P. 3 有給休暇取得状況確認方法
- P. 4 有給休暇取得日登録方法
- P.4 登録情報リセット方法

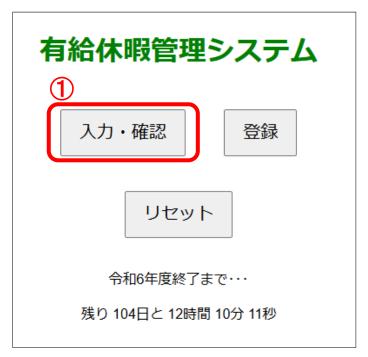
有給休暇付与日数 • 取得義務日数登録方法





- ①「登録」ボタンをクリックします。
- ②「年間付与日数」と「取得義務日数」を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

有給休暇取得状況確認方法



①「入力・確認」ボタンをクリックします。



- ②年間付与日数が表示されます。
- ③には取得義務日数が警告メッセージ として表示されます。

有給休暇取得日登録方法

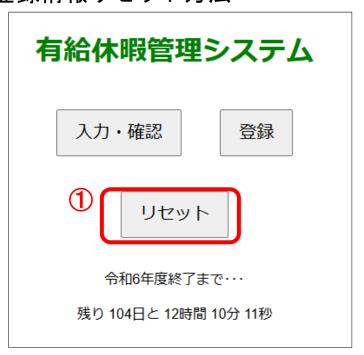


①有給休暇取得状況確認画面で取得日を選択 し、「休む」ボタンをクリック



- ②取得日数に反映されます。
- ③取得日数分を差し引いた日数で 警告メッセージが表示されます。

登録情報リセット方法





①「リセット」ボタンをクリックすると、これまでの登録情報がリセットされます。